

アーマゲドン (1996)

WITHIN THE ROCK

メディア 映画
ジャンル SF ホラー
製作国 アメリカ
時間 88分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】
「ターミネーター2」のT-1000ことR・パトリックが製作を務めたSFスリラー。
西暦2019年、“ガリレオの子”と名付けられた衛星が地球衝突のコースを取って飛来して来た。衛星内部に爆弾を仕掛け、軌道を変えるため、“ガリレオの子”に降り立つ女性科学者と採掘技師たち。だが彼らはトンネルを掘り進む途中、奇妙な金属性の箱と中に散らばる異星人の死体を発見する。やがて作業員が一人また一人と失踪していくが、それは200万年前他天体の人類によって箱に封印されていた凶悪なモンスターの仕業だったのだ。衛星の地球衝突の時間が迫る中、想像を絶するモンスターとの死闘が始まった！
まるで「アルマゲドン」の企画を頂いたような設定に「エイリアン」をプラスした貪欲な姿勢は買えるが、いかんせんストーリーが一本調子な上、キャラクターの書き分けが出来ておらず、盛り上がらないまま終わってしまうのが辛い。脚本・監督はSF Xマン出身のG・タニクリフで、これが監督デビュー作となるが、次回作以降を期待するしかなさそうだ。

【クレジット】		
監督	ゲイリー・J・タニクリフ	Gary J. Tunnicliffe
製作	ロバート・パトリック	Robert Patrick
	スタンリー・アイザックス	Stanley Isaacs
	スコット・マッギニス	Scott McGinnis
	バリー・L・コリアー	Barry L. Collier
製作総指揮	ジョン・フレムス	John Fremes
	バーバラ・ジャヴィッツ	Barbara Javitz
	ゲイリー・J・タニクリフ	Gary J. Tunnicliffe
脚本	アダム・ケイン	Adam Kane
撮影	ゲイリー・J・タニクリフ	Gary J. Tunnicliffe
モンスター・デザイン	トニー・フェネル	Tonny Fennell
音楽	ロッド・ギャモンズ	Rod Gammons
	ザンダー・バークレイ	Xander Berkeley
	デュエイン・ウィテカー	Duane Whitaker
	ブライアン・クラウズ	Brian Krause
	キャロライン・バークレイ	Caroline Barclay
	ブラッドフォード・テイタム	Bradford Tatum
	バーバラ・パトリック	Barbara Patrick
	マイケル・ゼルニカー	Michael Zelniker
	カルヴィン・レヴェルズ	Calvin Levels
	アール・ボーエン	Earl Boen

